

# 協働によるうらやすの景観まちづくり

うらやす景観まちづくりフォーラム 大和 稔

- 1 市民としての地元のまちづくりへの参加
  - ・行政、デベ中心の「まちづくり」⇒行政と市民の「まち育て（まち磨き）」
  - ・現役時：公的デベ職員 ⇒リタイア時：市民
- 2 うらやす景観まちづくりフォーラム
  - ・浦安市都市政策課主催の景観まちづくり連続講座・景観資源リストづくり（WS）  
参加者による市民大学との合同発表会をへて発足（有志13名）
  - ・目的、活動など（パンフレット）
  - ・協働提案事業
- 3 魅力ある心地良い景観とは
  - ・自然景観、人工景観、文化的景観、活動景観などの組み合わせ（絡み合い）・調和
  - ・美しいだけでなく、面白い・味わいが有る・折々の変化・意外な発見も
- 4 浦安市の景観行政
  - ・仕組み
  - ・担当部局：都市整備部都市政策課→都市整備部都市計画課
  - ・計画を実施に移す課題
- 5 地域特性と地域ごとの課題
  - ・元町、中町、新町
- 6 私の興味・関心
  - ・公共施設整備と合わせた行政・事業者・市民の協働によるまち育て
  - ・キーワードは「水」 【水と緑のネットワークづくり】によるまち育て
- 7 気になる景観ポイント
- 8 協働によるまち育ての例
  - ・境川沿いの花壇 フラワー通りの子供達の絵
  - ・住民参加の課題：面白がって参加する仕組みの構築
- 9 水と緑のまちづくりの先進事例：江戸川区
  - ・新川千本桜計画、一之江境川親水公園
- 10 協働のあり方